

2009年2月5日

飲食業向け ASP サービス「BistroMate」が「FOODS Info Mart」に対応

インフォマートとの協業により、飲食業向けサービスを強化・拡大

株式会社日立情報システムズ(執行役社長:原 巖、本社:東京都品川区大崎、以下 日立情報)は、株式会社インフォマート(代表取締役社長 村上 勝照、本社:東京都港区、以下 インフォマート)と飲食業向けサービスの提供で協業を開始します。日立情報は、飲食業向け ASP サービス「BistroMate(ビストロメイト)」をインフォマートのフード業界企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart(フーズインフォマート)」に対応させることにより、飲食業向けサービスの更なる強化・拡大を図ります。

日立情報は、飲食店に必要な業務システム(売り上げ・発注・勤怠・仕入れ・日報など)をトータルサポートする ASP サービスとして「BistroMate」を提供しています。短期間、低コストで、導入から運用を含めた多彩なサポートが利用できるシステムとして、これまで約 50 社、約 5,000 事業所に導入しています(2008年12月末現在)。

一方、インフォマートは、フード業界向けに、新規開拓・商談・受発注・決済業務までをワンストップで提供するプラットフォーム「FOODS Info Mart」を提供しています。「ASP受発注システム」「ASP商談システム」「ASP規格書システム」の3つのシステムで構成されており、これまで約 18,000 社、約 33,000 事業所に導入しています(2008年12月末現在)。

このたび両社は、飲食業におけるシステム利用効果を高めるため、「BistroMate」と「FOODS Info Mart」を連携しました。これにより、「BistroMate」や「FOODS Info Mart」を使用している企業は、互いのシステムを補完する機能を選択し、導入することが可能になります。「FOODS Info Mart」の利用企業に「BistroMate」を導入すると、在庫ロス・原価率管理や店舗実績の損益管理が実現できます。また、「BistroMate」の利用企業に「FOODS Info Mart」を導入すると、採用商品のマスタ連携やレシピ食材の規格書管理が実現できます。

今後、日立情報では「BistroMate」の導入企業に「FOODS Info Mart」を紹介していくと同時に、「FOODS Info Mart」の導入企業に「BistroMate」を両社共同で拡販します。これにより日立情報では、2010年度までに100社、10,000拠点での稼働を目指します。

< 株式会社インフォマートの概要 >

株式会社インフォマートは、フード業界の事業者向けに、新規取引先の開拓から、商談、取引、受発注、決済までをワンストップで提供する企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart」を運営。業界ニーズに対応したシステムを提供しています。

株式会社インフォマートのサービス内容は <http://www.infomart.co.jp> をご覧ください。

< お客さまからのお問合せ先 >

商品問い合わせ窓口

お問い合わせWebフォーム: <http://www.hitachijoho.com/contact/>

< 報道機関の問い合わせ先 >

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 根本、川端

TEL 03-5435-5002(ダイヤルイン) email: press@hitachijoho.com

以上

【参考資料】 データ連携スキーム図

